



社協だより ⑧



木山仮設団地お茶会

も く じ

- 地域支え合いセンター P 2
- C S W事業 P 3
- シルバー人材センター P 3
- 介護者応援隊いきぬこ〜会 P 4
- 生活困窮者自立支援事業 P 4
- 社協情報 P 5
 - ・ 介護者応援隊いきぬこ〜会
 - ・ ひきこもり相談窓口
 - ・ もの忘れ相談室
 - ・ 心配ごと相談
- 地域サロン／地域を支えるふくしの輪 . . . P 6

地域支え合いセンター

団体紹介(えがおの会、たんぼぼの会)

今回は、木山仮設団地の集会所で手芸や体操などの活動をされている「えがおの会」と「たんぼぼの会」の2団体を紹介します。

えがおの会(代表 藤山安代さん)は毎週火曜日の10時から15時まで活動されています。それぞれ好きなことをして楽しまれ、参加者からは「みんなでワイワイ話が出てきて楽しい」と楽しまれています。



たんぼぼの会(代表 宮崎律子さん)は毎週木曜日の10時から15時まで活動されています。週に1回集まって手芸や体操、おしゃべり等楽しまれ、参加者からは「家にいると誰とも話すこともないけど、ここに来ると笑顔になれる」と毎週楽しみにされています。



木山仮設団地お茶会

7月11日(日)に木山仮設団地東集会所でお茶会を開催しました。4月から当協議会で木山仮設団地の見守りを行っています。新型コロナウイルスの影響で今回が初めてのイベントとなりました。

前日までの雨も止み、参加された方からは「なかなか外に出ないから、久々におしゃべりができた」、「顔は見たことあるけど、初めて話した」、「また、したいな」等の声が聞かれました。

途中、盆踊りや抽選会も行い、終始和やかな雰囲気です。楽しいひと時が過ぎました。



益城つながりバトン事業

この事業は、緊急時(急病や事故等)に必要な情報をバトンの中に入れ、冷蔵庫等へ保管することで、救急隊や地域の方による迅速かつ適切な支援活動につながるように備えることを目的として、現在は、災害公営住宅にお住いの一人暮らし65歳以上の方を対象に実施しています。

今回は、上陳団地にお住いの中神ツヤ子さん宅を民生委員の永田さんと同行しました。お二人は共通の趣味があり、楽しく話をしながら緊急時情報シートを記入され、最後にバトンを設置しました。



お問い合わせ

地域支え合いセンター

電話 096・289・6092

コミュニティソーシャルワーカー (CSW)事業

今年の4月1日から益城町より業務委託を受けて活動を行っています。コミュニティソーシャルワーカーは、益城町で生活するすべての方が孤立することなく、安心して暮らすためのお手伝いを行います。どこに相談したらよいか分からない悩みごとや困りごとは、コミュニティソーシャルワーカーへご相談ください。

具体的には

- ・ 家族の介護はどうしたらいいのだろう。
- ・ ご近所で心配な方がいるのだけど・・・誰に相談したらいいかわからない。
- ・ 親の介護で退職してしまい、将来が不安。
- ・ ひきこもりの子どもがいる。とにかく話を聞いてほしい。
- ・ 収入が減って将来が心配。

問題を整理しながら、解決方法を一緒に考えます。

- ・ 福祉のことに限らず、暮らしの中での困りごとや不安なこと等のご相談もお受けします。
- ・ 地域住民や関係機関等と連携しながら解決に向けて支援します。



お問い合わせ コミュニティソーシャルワーカー

電話：096-289-6090 住所：益城町木山866-1（木山仮設団地北集会所）

シルバー人材センター 安全パトロール

当センターでは、会員一人ひとりの安全就業への意識を高めるために、毎月安全パトロールを実施しています。

会員の中から選任された安全委員がチェックリストをもとに現場を巡回しています。チェック項目には、作業に適した服装、道具を使用しているか、無理のない作業（熱中症対策の小まめな休憩等）を心がけているかなどがあり、結果を班長会議で共有しています。

今後も全会員が「安全は自己管理から」の意識を持って就業に取り組むことができるようにパトロールを継続します。



入会希望の方へ

現在、当センターでは事前予約制による個別入会説明会を実施しています。入会をご希望の方や活動について詳しく知りたい方はお問い合わせください。

お問い合わせ

シルバー人材センター

電話：096-289-6092

介護者応援隊 いきぬぐう会

7月14日(水)に開催し、8名の方が参加されました。今回はお話の部屋「べんがら」さんによる紙芝居、絵本の読み聞かせを行いました。

舞台を和服で飾られ、題目を和紙に書き「はじまり、はじまり」の出囃子。時に柏子木の響きが懐かしさを感じられます。

また、絵本の中では、認知症に関連した読み聞かせも企画しており、



参加者も関心を持ちながら聞かれています。周りの方の優しい声かけで、認知症のある方への影響が大きいたことが分かる内容でした。絵本になつていて誰でも気軽に読むことができます。そこにある絵や風景を見ながらゆったりとした時間が流れました。

「べんがら」の益田代表(地域福祉塾1期生)は「今日が初舞台。べんがらとは染料の一つ。時間が経つにつれて本来の美しさが際立っていく。それがこの会の語源です。色々なご縁を大切にしていきたい」と話されていました。



生活困窮者自立支援事業

こんなことでお悩みではありませんか？

- ・コロナ禍の影響で給料が減った(家計のやりくりが心配)



- ・子どもを塾に通わせる余裕がなくて(学習面が心配)



- ・新しい仕事を始めたい(離職、転職の心配)



など、お悩みのある方、気軽にご相談ください。



あの～
相談がある
のですが…

秘密厳守
相談無料

※ 電話でのご相談も受け付けております。

電話：096-214-5566

担当：地域福祉課



ひきこもり相談窓口

「ひきこもり」で困りごとはありませんか。

「ひきこもり」は、誰にでも起こりえます。特別なことでも恥ずかしいことでもありません。悩みや苦しみを抱える前に「お悩み」や「気になっていること」など、あなたのタイミングで気軽にご相談ください。ご家族からの相談やお知り合いの方からの相談もお受けします。どのような制度があるのかのお尋ねだけでも構いません。

相談：無料

予約：不要

※ただし、担当者が不在の場合もありますので、事前にご連絡いただくとスムーズに案内できます。



お問い合わせ

地域福祉課（生活困窮者自立支援事業）

電話：096-214-5566

熊本県ひきこもり地域支援センターゆるここ

電話：096-386-1177

心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとに対して相談を受け付けています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、**基本的に電話での対応のみ**とさせていただきます。相談内容によっては個別面談による相談も受け付けます。まずご連絡ください。

※ 対面でのご相談の場合、検温・健康チェック等行います。

日時：毎週水曜日 10：00～12：00、13：00～15：00

電話：080-8427-8981

場所：町役場仮設庁舎 1階 相談室

日程	専門相談員	相談員	
8月4日(水)	松尾英美 (司法書士)	富田幸子 (民生児童委員)	
8月11日(水)	松尾英美 (司法書士)	牧村俊一 (人権擁護委員)	
8月18日(水)	松尾 一 (行政相談委員)	野口泰喜 (人権擁護委員)	陳田幸記 (民生児童委員)
8月25日(水)	橋場紀仁 (行政書士)	大塚慶子 (消費生活相談員)	嶋田幸代 (民生児童委員)
9月1日(水)	松尾英美 (司法書士)	森田恭子 (民生児童委員)	

※ 祝日の移動で8月11日(水)は、平日となりましたので、通常通り開設します。

※ 相談員は変更になる場合もあります。

お問い合わせ：地域支え合いセンター
電話：096-289-6092・096-289-6090

介護者応援隊いきぬこ～会

自宅で介護を行っている方が、集まって互いに話をする事で少しでも「息が抜ける」、「がんばって生き抜ける」場所として毎月第2水曜日に開催しています。

日時：8月11日(水)

13時30分～15時00分

場所：木山仮設団地 西集会所
益城町木山866-1

内容：町健康運動指導士による講座

予約不要で参加費も無料です。自由に参加できますので気軽にご参加ください。

なお、参加される際は、マスク着用をお願いします。また、体調が優れない方や発熱がある方は、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。



お問い合わせ：在宅福祉課
電話：096-214-5566

もの忘れ相談室

- ・最近忘れっぽいな
- ・最近、お母さんの様子が落ち着かない・・・
- ・認知症ってどこに相談すればいいと？

そのような悩みの手助けができるように「もの忘れ相談室」を開設しています。



相談日：8月17日(火)

① 13時30分 ② 14時30分

③ 15時30分 の定員3名まで

場所：益城町役場仮設庁舎 1階会議室

内容：認知症に関する悩みや不安を一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介します。

※ 相談は予約制になっておりますので、相談の際にはお問い合わせください。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用と相談前の健康チェックにご協力をお願いします。

お問い合わせ：在宅福祉課（認知症地域支援推進員）
電話：096-214-5566

～つながる地域・住みよいまち～

地域サロン

地域サロンでは、地域で生活している高齢者や住民が気軽に集まり、介護予防に取り組むことで、閉じこもりの防止や見守り、また仲間づくりや社会参加を目的として活動されています。

☆飯田山会

場所：飯田公民館

日時：毎月13日 10時00分～



☆安永3町内ふれあいサロン

場所：安永3町内公民館

日時：毎月第4月曜日 10時00分～



☆サロン下灰

場所：下寺中灰塚公民館

日時：毎月第3木曜日 10時00分～



☆下小谷高遊サロン

場所：下小谷公民館

日時：毎月第3月曜日 9時30分～



地域を支えるふくしの輪

認知症初期集中支援チーム

認知症初期集中支援チームは、認知症に関する医療や介護の専門職によるチームで、認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制を整えます。具体的には、認知症が疑われる家庭を訪問し、適切な医療や介護につなげる役割を持っています。

認知症初期集中支援チーム員会議を月1回程度開催しています。

誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている方々の活動をご紹介します。

認知症初期集中支援チーム体制図

